



岩江中だより

第 15 号

発行日:平成28年 8 月26日

発行:三春町立岩江中学校

電話:0247-62-8290

FAX:0247-62-8380

E-mail:iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【お祭だい！ ～やぐらを囲んで、地域のみなさんが盆踊りを。～】

8月7日(日)の夕方、岩江地区の盆踊り実行委員会様よりご招待をいただき、岩江地区親子盆踊り大会に参加してまいりました。たくさんの岩江地区のみなさんが、お子さんからお年寄りまでたくさん集まれ、夏の夕べの楽しいひとときを過ごされていました。お隣に座られた方曰く、「昔は若者の出会い・ふれあいの場でもあったんだ。」とのこと。確かに、きれいな浴衣に身を包んだ若者もたくさん参加していました。

実行委員会のみなさん、岩江地区のみなさんが集うこのような場を設定いただき、ありがとうございました。一つの行事を成功させるにはとてつもない準備と配慮が必要になります。委員のみなさんには、これからもこのような機会を設定いただければ、岩江の地域力もますます増してくるものと思われまます。どうぞよろしくお願ひいたします。



【岩江中PTA、地P連大会で大活躍！～前伊藤会長さん表彰、現役員で研究発表。～】

8月7日(日)の午前中は、船引町の田村市文化センターにおいて、平成28年度の田村地方PTA連合会研究大会が開催されました。本校よりは9名の役員・教職員が参加しての研究大会となりました。

特に、今年度は、本校前PTA会長の伊藤様が表彰状をいただき、もう一つ、現PTAが全体の前で「広報・教養」関連の研究発表をする当番校でした。前伊藤会長様は、他の受賞者を代表してスピーチを行いました。また、現PTA役員の安齋会長様、佐藤会計監査様、本校教頭大山先生の3人がステージ上で発表し、岩江中学校PTA活動の紹介等をしてくださいました。

この日は、岩江中PTAが脚光を浴びる日となりました。受賞なされた伊藤前会長様、研究発表の3名のみなさん、本当にお疲れ様でした。

研究大会の締めくくりは、環境科学研究所の所長、齋藤忠雄様より、『身近にある命のつながり』という題でご講演をいただきました。命はつながっていること、われわれ人間もそのつながりの中の一部であることなどについてお話いただき、研究大会を終えました。





【第2学期がはじまりました！～また、子どもたちと、毎日、一日中一緒にいられます。～】

8月25日（木）、岩江中学校の第2学期が始まりました。登校する子どもたちは、いつもどおりの笑顔であいさつを交わします。校舎を回ると、保健室脇の男子トイレのスリッパは寸分の狂いもなく並べられています。始業式では体育館の暑さにめげず、各学年からの代表者が第2学期の決意を述べました。おいしい給食も開始され、早速、今日のメニューであるカレーライスをおぼっていました。第2学期は、学校と家庭がさらに連携・協力して、子どもたちのよりよい成長に携わっていきたいと思います。どうぞ、第2学期もよろしくお願いたします。



【実際に歩いてみました。～危険箇所気づいたらすぐに教えていただければ幸いです。～】

第2学期の始業式を控えた24日（水）、子どもたちが実際に登校してくるコースを実際に歩いてみました。中学校・小学校・舞木駅、戻って、山田というコースでした。

歩道脇の草が伸びて歩きづらくなっている箇所や側溝のフタとフタの間に隙間があって、足が挟まってしまいそうな箇所がありました。楽しいこともありました。防火用水からはウシガエルのゲーゲーという声が響き、花壇の花々はよく整備されていてとてもきれいでした。うっそうとした林の奥には神社が鎮座し、上ろうと思いましたが、階段がたくさんあったのでやめました。

もし、危険箇所にお気づきの場合は、学校までご連絡をお願いいたします。

